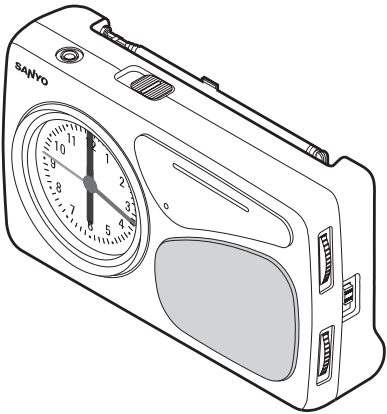
取扱説明書

FM/AMクロックラジオ
品番 RPM-C10

保証書付

このたびは、お買い上げいただき、ありがとうございました。
正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
お読みになったあとは、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。
なお、この取扱説明書は保証書付になっています。保証書は「お買い上げ日」、「販売店」などの記入を必ず確かめ、販売店よりお受け取りください。

本機を使用できるのは日本国内のみで、国外では使用できません。
This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

取扱説明書には色記号の表示を省略しています。包装箱に表示している品番の（ ）内の記号が色記号です。

総合相談窓口

家電製品についての全般的なご相談は、下記の「総合相談窓口」へお問い合わせください。

相談受付時間
（365日）9:00〜18:30
総合相談窓口
050-3116-3434
※ 上記番号をご利用できない場合は、
大阪(06)6994-9570におかけください。

修理や部品に関するご相談は、お買い上げ販売店、または「お客さまご相談窓口」（添付）にお問い合わせください。

8903RPMC1000L
（JP0）

三洋電機株式会社
三洋電機コンシューマエレクトロニクス株式会社 家電事業部
〒574-8534 大阪府大東市三洋町1番1号

安全上のご注意

安全のため必ずお守りください

■絵表示について

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵表示の例

- △ の記号は「注意（警告を含む）をうながす事項」を示します。
- ⃠ の記号は「してはいけない行為（禁止事項）」を示します。
- ● の記号は「しなければならない行為」を示します。

お願い

- 「安全上のご注意」の文中での「電源を切る」とは**ファンクション**スイッチを「**電源** 切」にすることです。
- 「安全上のご注意」のイラストと本機とでは若干形状等が異なることがありますがご了承ください。

無料修理規定

お買い上げの日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルその他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづき、お買い上げの販売店が無料修理いたしますので、商品と本書をご持参ご提示ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
   イ. 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
   ロ. お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
   ハ. 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。
   ニ. 業務用としての使用、車両・船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
   ホ. 本書の提示がない場合。
   ヘ. 本書にお買い上げ年月日、お客さま名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
   ト. 消耗品の交換・仕様変更など。
2. 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料や出張修理をおこなった場合の出張料はお客さまの負担となります。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. ご贈答品等で本書に記入の販売店に修理をご依頼になれない場合には、「お客さまご相談窓口」をご覧のうえ、もよりの窓口にお問い合わせください。
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。 Effective only in Japan.
6. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客さまの法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明な場合は、お買い上げの販売店または「お客さまご相談窓口」にお問い合わせください。

- 保証期間経過後の修理または補修用性能部品の保有期間について詳しくは「保証書とアフターサービスについて」（裏面）をご覧ください。

⚠ 警告

万一、異常や故障が発生したときはすぐに使用をやめてください

次のようなときは、そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに本体のファンクションスイッチで電源を切り、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。お客さまによる修理は危険ですから絶対におやめください。

- 煙が出ている、変なにおいや音がする（異常状態）
  煙が出なくなるのを確認し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
- 本機の内部に水などが入った
- 異物が本機の内部に入った
- 音が出ないなど（故障状態）
- 倒したり落としたりして、キャビネットを破損した

■雷が鳴り出したら

- ロッドアンテナには絶対に触れないでください。感電の原因となります。
- 屋外で使用中の場合は、使用を中止して安全な場所に避難してください。落雷の原因となります。

■分解しない

本機を分解、改造しないでください。火災、感電の原因となります。内部の点検、調節、修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。

■本機の周りに水などの入った容器を置かない

内部に水などが入った場合、火災、感電の原因となります。

■ぬらさない

- 本機をぬらさないようにご注意ください。火災、感電の原因となります。
- 風呂場、水辺、雨天の中などでは使用しないでください。火災、感電の原因となります。

■異物を入れない

通風孔などから、金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。（特に小さなお子さまのおられるご家庭はご注意ください。）火災、感電の原因となります。

■ヘッドホンやイヤホンの音量に注意

耳を刺激するような大音量での長期間の使用はしない。聴力が大きく損なわれる原因になります。

■通風孔をふさがない

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となります。本機の後部などに通風孔があり、次のような使い方はしないでください。

- 本機をあお向けや横倒し、逆さまにする。
- 押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に置く。
- テーブルクロスをかけたり、じゅうたん、布団の上に置く。

■運転中、イヤホンやヘッドホンは使用しない

事故の原因になります。道路交通法を守ってください。

- 自動車・オートバイなどの運転中や自転車に乗りながらの場合は絶対にイヤホンやヘッドホンを使用しないでください。また、運転者は走行中に本機を操作しないでください。交通事故の原因となります。
- イヤホンで聞きながらの歩行には十分注意してください。特に踏切や交差点などでは、周囲の交通に十分注意して、周りの音が聞こえる程度の音量で聞いてください。交通事故などの原因となります。

⚠ 注意

■本機の上に重いものを置かない

バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。また、本機の上に乗らないでください。（特に小さなお子さまのおられるご家庭はご注意ください。）

■本機を不安定な場所に置かない

平らで水平な場所に設置してください。不安定な場所に置きますと、倒れたり、落下して、破損・故障・けがの原因となることがあります。

■設置場所に注意

- 湿気、ほこりの多い場所や、油煙、湯気が当たる場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。
- 窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など温度が高くなる場所に放置しないでください。火災、故障の原因となることがあります。

■持ち運びの注意

ロッドアンテナをたたんでください。伸ばしたまま持ち運びするとロッドアンテナがひっかかったり、当たったりしてけがの原因となることがあります。

■音量に注意

- 始めから音量を上げ過ぎると、突然大きな音が出て耳を傷めることがあります。音量は少しずつ上げてご使用ください。
- 電源を切るときは音量を小さくしておいてください。電源を入れたとき、突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。
- 長時間音が歪んだ状態で使わないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

■電磁波の発生する機器に近づけない

携帯電話、充電器や電磁波の発生する電気製品に近づけないでください。電磁波のためにノイズの影響が生じることがあります。

■クレジットカードなどをスピーカーに近づけない

本機のスピーカーには強力な磁石を使用していますので、時計、クレジットカード、磁気定期券、カセットテープ、ビデオテープなどは、スピーカーのそばに置かないでください。データが壊れて使用できなくなることがあります。

■乾電池使用上の注意

乾電池の使い方を誤ると、乾電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。次のことをお守りください。

- 指定以外の乾電池は使用しない。
- 極性（⊕と⊖）に注意し、表示通りに入れる。

- 種類の異なるものや、新旧の乾電池を混ぜて使わない。

- 乾電池を加熱、分解したり、火や水の中に投入しない。ショートさせない。

- 乾電池は、充電しないでください。電池の破裂、液もれにより、火災、けがの原因となることがあります。

- 長期間（1ヵ月以上）使用しないときは、乾電池を取り出しておく。電池からの液もれにより、火災、けが、周囲を汚損する原因となることがあります。

- 電池は、金属性のボールペン、ネックレス、コイン、ヘアーピンなどと一緒に携帯、保管しないでください。ショートして電池の液もれや発熱・破裂の原因となることがあります。

もし、液もれが起こったときは、電池ケースについた液をよくふき取ってから新しい乾電池を入れてください。万一、もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

付属品をお確かめください

付属の乾電池はモニター用ですので、寿命が短いことがありますが、ご了承ください。

単三形乾電池 × 3

イヤホンで聞くときは

イヤホン端子に市販のイヤホンを接続してください。

ストラップを取り付けるには

ストラップ取付穴に市販のストラップを取り付けてください。

電源について

1 背面の電池ぶたを開ける。

2 時計を動作させるときは、電池1へ乾電池を入れる。
- 極性(⊕と⊖)を間違えないように入れます。

3 ラジオを動作させるときは、電池2,3へ乾電池を入れる。
- 極性(⊕と⊖)を間違えないように入れます。

4 電池ぶたを閉める。

乾電池の交換について

乾電池が消耗してくると次のような現象を生じますので、早めに全部新しい同じ種類の電池と交換してください。

ラジオの音が小さい、ひずむ ··· 電池2,3を交換
時計が遅れる ················ 電池1を交換

ちょっとこれを！

- 乾電池はときどき休ませたほうが長く使えます。
- 長期間(1カ月以上)使用しない場合は、乾電池を取り出しておいてください。

時計の合わせかた

1 背面のつまみを引っぱって左まわりに回す。
- つまみを強く引っぱりすぎるとつまみが抜けることがあります。
- 右まわりで時計を合わせると、タイマーの動作時刻がズレることがあります。

ラジオを聞く

1 ファンクションスイッチを「(ラジオ)」にする。

2 バンドスイッチで希望のバンドを選ぶ。

3 同調ダイアルで希望の放送局に合わせる。
- **同調**インジケーターが点灯します。ただし、受信状態によっては点灯しない場合があります。

4 音量ダイアルでお好みの音量に調節する。

アンテナの調節

FM放送のとき

ロッドアンテナを伸ばし、もっともよく聞こえる方向に向けてください。

AM放送のとき

内蔵のアンテナがはたらきますので、本体の向きを変えて、もっともよく聞こえるようにします。

ちょっとこれを！

- テレビに色ズレが生じたり、本機にテレビの雑音が入る場合は、本機とテレビを離してご使用ください。

タイマー(目覚まし)の使いかた

ラジオで使うとき

1 あらかじめ聞きたい放送局を受信する。
(“**ラジオを聞く**”参照)

2 音量ダイアルでお好みの音量に調節する。
(タイマー動作時の音量)

3 ファンクションスイッチを「タイマー ラジオ」にする。

4 タイマー時刻を設定する。
- タイマー針(黄色い短かい針)でタイマー時刻を設定してください。

ブザーで使うとき

1 ファンクションスイッチを「タイマー ブザー」にする。
- ブザーの音量は調節できません。

2 タイマー時刻を設定する。
- タイマー針(黄色い短かい針)でタイマー時刻を設定してください。

タイマー時刻の設定は…

現時刻から1時間を越える時刻で設定してください。
1時間以内で設定するとタイマーが誤動作する場合があります。

設定した時刻になると…

「**ラジオ**」側のとき ··· 放送が聞こえてきます。
「**ブザー**」側のとき ·· 「ピピッ、ピピッ、…」という音が聞こえてきます。

- ブザーは3段階に音が変化します。(だんだんアラーム)

タイマーを止めるには…

ファンクションスイッチを「**電源 切**」にする。

- この操作をしないと、ラジオまたはブザーは15～55分間鳴り続けたあと、自動的に電源が切れます。

故障？ その前にちょっとこれを

修理を依頼される前に、もう一度次の項目をお確かめください。

こんなとき	ここをお確かめください	操 作
ラジオが聞こえない	● **ファンクション**スイッチは正しく「(**ラジオ**)」の位置になっていますか? ● 乾電池は消耗していませんか? ● **音量**ダイアルが最小になっていませんか?	⇒ **ファンクション**スイッチを「(**ラジオ**)」にする ⇒ 新しい乾電池2,3(ラジオ動作)と交換する ⇒ 音量を調節する
時計が動かない	● 乾電池は消耗していませんか?	⇒ 新しい乾電池1(時計動作)と交換する

お手入れのしかた

キャビネットや操作パネルのよごれは柔らかい布で軽く拭き取ってください。

- よごれがひどいときは、布を水でうすめた中性洗剤にひたし、よく絞って拭き取り、乾いた布で仕上げてください。

- ベンジン、シンナーなどは使用しないでください。変色したり、塗装がはげるなどの原因となります。また、キャビネットに殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。

- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

仕 様

<ラジオ部>

受信周波数： FM：76～90MHz
AM：526.5～1606,5kHz
アンテナ： FM：ロッドアンテナ
AM：フェライトアンテナ内蔵
電源： DC3V
単三形乾電池2本使用

<時計部>

時計精度： 月差約±60秒 (周囲温度15℃)
電源： DC1.5V
単三形乾電池1本使用

<共通部>

実用最大出力： 150mW (JEITA/DC)
出力端子： イヤホン端子 (モノーラルミニジャック)×1
インピーダンス 8Ω

電池持続時間： 別売アルカリ乾電池使用
(スピーカー使用時) 約70時間 (最大音量50%程度)(JEITA)
別売マンガン乾電池使用
約30時間 (最大音量50%程度)(JEITA)
最大外形寸法： 153.5(幅)×88(高さ)×41(奥行)mm
(つまみ等突起物含む)
質量： 約284g (乾電池含む)
付属品： 単三形乾電池 × 3

- 仕様及び外観は、性能改善のため予告なく変更する場合があります。

保証書とアフターサービスについて

保証書[裏面にあります]について

- この商品には保証書がついています。お買い上げの際、販売店が発行します。
- 所定事項の記入をご確認のうえ内容をよくお読みになって、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
なお、保証期間中でも有料修理になることがありますので、「無料修理規定」(裏面)をよくお読みください。

修理サービスについて

ご使用中に本機の調子が悪くなったときは「**故障?その前にちょっとこれを**」(上記)の一覧表に従って調べてください。なおらないときは、内部機構をさわらずに、お買い上げの販売店にご相談ください。

- 保証期間中の修理は
保証書の規定に従い、お買い上げの販売店が修理させていただきます。製品に保証書を添えてご持参ください。
- 保証期間経過後の修理は
修理により機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。
- あらかじめご了承いただきたいこと
「修理のとき一部代替部品を使わせていただくこと」や「修理が困難な場合には、修理せず同等品と交換させていただくこと」があります。

補修用性能部品の保有期間について

ラジオの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。

- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについてご不明の場合は

お買い上げの販売店か、お近くの「お客さまご相談窓口」(添付)にお問い合わせください。

- 転居される場合は
ご転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスが受けられなくなる場合には、事前に販売店にご相談ください。
- ご贈答の場合は
最寄りの三洋販売店か、または当社の「お客さまご相談窓口」(添付)にお問い合わせください。